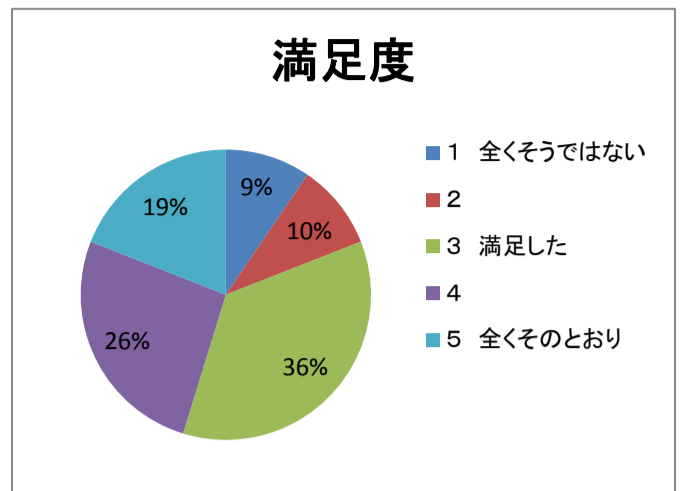
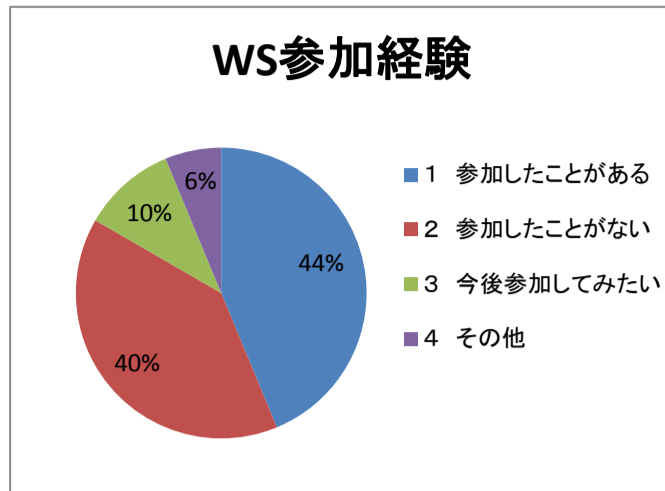
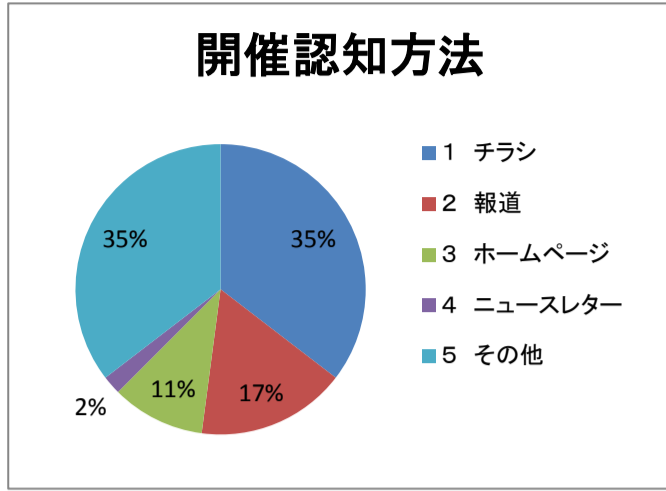


第1回 公共施設マネジメント 市民シンポジウム アンケート結果

資料配布数 97部

アンケート回収数 48部



市町村	開催認知	WS参加経験	満足度	感想	時期・日程	来年度要望
1 長野市	2	1	3	公共施設のコンセプトを市民目線で提案しており参考になった。 市民の声と行政との接点が現状では足りない。 公共施設は全てゼロベースで考えるべき。 公共施設は行政レベルではなく民間レベルで考える必要がある。 民間施設の公共化、公共施設の民間化が必要。		
2 長野市	5	2	4	建物をどう運営していくかも今後の重要な課題だと認識できた。 WSのノウハウも聞くことができた。		市内の各地区でWSが行われているが、市側としてWSを行う目的や今後の予定等についての説明もしていただきたい。例えば、1地区は本年度又は速やかに施策実行可能だが、ある地区は20年後との計画であれば、ここ2~3年で全地区を行う意味がない。先が見えた時に実施すべきだと思う。
3 長野市	3	2	4	今回の篠ノ井の取り組みを別の地区の住民も関心をもって参画できるような情報提供、発信を期待します。 忙しい30代、40代が自分事として考えられるような市からの分かりやすい情報提供が必要だと感じた。	広報ながのは、これからのお知らせが中心ですが、今回のような全市民共通の課題に関する情報も掲載しても良いと思う。(HPの閲覧を多くの人に期待するのは困難)	
4 長野市	2	4	3	箱もの整備よりも中身が大事。 事業の内容、住民ニーズ、本当に必要なものか、他の方法はないのか、公共施設は市民に与えるものではない。 行政も市民も押し付けにならないように、民間も含めて古い枠組みを変えていく。 WSは夢を語る場ではない。		
5 長野市	2	2		様々な立場の方の話が聞けてよかった。		
6 長野市	1	1	3	篠ノ井WSを肯定する言い訳を説明しているように聞こえた。 研究室の提案は、一部の材料から作成したものに見える。地域の本質を十分確認した上で提案すべきと感じた。		
7 長野市	5	1	5	WSはあくまで手法であり、公共施設の企画段階で議論を交わし、何が重要なのか見極めることが重要であると認識を深めた。 住民、行政の役割分担を明確化することが重要と実感した。		
8 長野市	1	1	3	本市のWSの進め方について方針の見直しが必要。 今回のシンポジウムを踏まえて、本市の方向性をどのように考えているのか明示が必要。 パンフレットの記載内容は決まったものか。(「案」との表示はないが)		
9 長野市	1	1	4	様々な意見を聞くことができてよかった。		
10 長野市	5	2		公共施設マネジメントのWSのやり方が理解できた。	お知らせの時期をもう少し早くしてほしい。	①長野市WSの事例発表 ②WS以外の手法
11 長野市	5	1	4	民間事業者との連携をぜひ検討してください。		
12 長野市	2	2	5	WSの開き方、進め方がよくわかった。		
13 長野市	1	2		WSの在り方(方法)が主題に感じた。 それぞれの立場でできることの裏側には、しなければいけないことがあると感じた。		
14 長野市	2	3	4	副市長、PPP関係者など立場の異なるパネラーの意見は有意であった。		予めトークテーマが分かり、事前に質問が言える環境があればと思う。
15 長野市	5	1	1	パネリストの皆さんがたいへんお話が上手で分かった。 WSでは自由な意見が目立ち、これがどうなるのか全く分からなかったのですが、なんとなく行き先が見えてきたと思う。 もっと沢山の人が知ってほしい。	市報に載っていたが、もっときちんと宣伝すべき。	
16 長野市	5	1	3	長野市が善光寺を必要以上に頼っているから篠ノ井地区の対抗意識が強くなる面があると思われる。 38万市民の総意をまず形成せよ。 長野市は3000年来の文化都市。		長野市のマスコットキャラクター「ミーコ」なるものを今日初めて知った。これはお役人様の独りよがりのマスターベーションである。こういう思考をやめることから再スタートして下さい。
17 長野市	1	3		県職員です。H28年度に公共施設等総合管理計画を策定したが、実効性がかかるなどの印象。県では数百の施設があり、公共施設マネジメントの難しさを感じているところ。今日のシンポジウムを参考にして今後のマネジメントに活かしたい。		プロジェクト協力自治体の研究活動などの実施状況や成果について聞きたい。

	市町村	開催認知	WS参加経験	満足度	感想	時期・日程	来年度要望
18	長野市	2	1	4			
19	長野市	5	4	3			
20	長野市	1	2	5			
21	長野市	2	2	3			
22	長野市	1	3	3			
23	長野市	5	4	3			
24	長野市	5	1	4			
25	篠ノ井	4	1	3	提案したからできるという訳じゃないという事がよく分かった。WSは議論のきっかけであるという事だが、WSや今回のような市民シンポジウムで議論するというのは良いコミュニケーションであると感じた。地域のニーズに合致した公共施設の再編をチャレンジしていただきたい。堤先生の役割分担というお話が印象的でした。	メールアドレスを登録し、メールで配信できるようにするとよいと思う。	次回も篠ノ井の平林さんから、その後の報告をお願いしたい。
26	篠ノ井	5	1		アクセス道路の話が無い。道は現状でいいのか。駐車場は何台とるのか。建物だけしか考えてない。役員の私的感情が強すぎる。		
27	七二会	1	2	1	難しい問題だけに、結論が出ないと思った。公共施設マネジメントに対するディスカッションが少なかった。WSの仕方の方をディスカッションしていた。もっと分かりやすい説明をしていただきたい。		
28	戸隠	5	2	3	WSをやるだけでなく、それを実行に移すためにどうするのが一番問題と思う。篠ノ井の提案の先がどうなるかが注目点です。		実行されたサンプルをできるだけ多く提示してほしい。特に中山間地の例を聞きたい。
29	信州新町	5	1	2	山間地域の施設の在り方を聞きたかった。		
30	東京都	2	1	2	WSの在り方、今後の継続について、いろいろ参考になった。目的、手段の考え方、全国展開活動のヒントとなった。キックオフとしてスタート。今後の継続に期待したい。		セミナー等、年に数回、報告会などに参加できることを期待したい。
31	東京都福生市	3	2	4	公共施設の在り方を考えていくためには、市民、行政、民間(NPO含む)が立場を超えて議論しないと進まないことがよく分かった。		WSでのやりとりの部分の説明を加えてほしい。
32	横浜市	5	1	5	市民の意見も多く、それぞれのパネリストもきちんと答えていてよかった。		できればWSのその後について、課題や成果など、今後について市民が中心で企画などができるとよい。
33	藤沢市	5	1	1	本質をついた議論をしていただき素晴らしい内容だった。		今回に続き継続してほしい。日本一の長野市のWSを期待する。
34	豊島区	1	1	5			
35		1	2	4	シンポジウムは立場の違うエキスパートがたくさんヒントをくださった。自分のくらしの人付き合いのこれからをじっくり考えていきたい。施設はその後でいいと思った。		
36		3	3	4	よかった。	アクトスペースの場所がよくわからない。	
37		3	2	2	寺沢さんにWSを開いて頂いたらいかがでしょうか。提案では、各施設の持っている事情、性格等を把握、研究されてないもののように思われた。発表は要らなかった。		
38		1	2	3	WSで出た方向付けが出ているのか。仕訳はどのような段階でやられるのか。ワーカーの意向を生かす方法を考えるべき。市長は経営判断するといっているが、地域の意見を聞き入れてほしい。		自治体のできる事、住民が知る事、住民がやるべき事を明確にする。
39		1	2	5	大変勉強になった。今後の方向性が難しいですが、スケジュールと役割分担を示していただければ。		
40		1	2	3	市民WSに対する考え方が少しまとまった気がする。住民意識をどうとらえるかが問題か。		
41		5	2	3	市民、行政、民間の役割について考えさせられた。		
42		1	1	3	考え方が理解できた。		
43		5	1		「今」を見るだけでよいのか。与条件を出し過ぎると柔軟な意見が出ないとは本当か。複合化ばかりで本当によいのか。		
44		1	1	4	寺沢さんのお話の中にあつた民間事業者の参加の重要性、稼ぐ力のお話があつたので、是非その件について検討いただきたいと思う。		支援体制の設立、運営結果を伺いたい。個別計画の進捗を知りたい。
45		1	3	5			
46		5	1	5			
47		1	2	1			
48		3	2	2			